

轟小だより



令和5年度テーマ「わくわく」～一人一人の願いを実現する轟小学校～

R5.12.22 12月号

児童も、家庭・地域も、職員も幸せな学校に（轟小は3台の車が一つになって前に進む）

発行 日光市立轟小学校

12/6(水) 創立150周年記念集会

待ちに待った創立記念日です。

子どもたちが、少しずつ企画・準備を進めた記念集会に、保護者の方々・地域の方々をお呼びして、みんなで本校の創立150周年をお祝いすることができました。



《文挾流芹沼獅子舞》 オープニングに、芹沼獅子舞保存会による獅子舞を見せていただきました。



迫力のある演目に、子どもたちの目も釘付けです。獅子舞を通して、伝統行事のすばらしさを肌で感じる事ができました。また、この演目には、芹沼地区の本校児童が笛の奏者を務めました。伝統継承の一端を担い、堂々と演奏する姿が感動的でした。そして改めて、本校の教育に地域との連携が欠かせないことを実感いたしました。



1学期の地域学習で、芹沼自治会長さんから獅子舞のお話を聞きました。その日から獅子舞を楽しみにしていました。

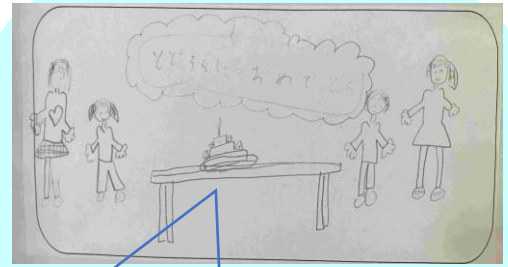
《全校遊び》 オープニングの後は、いよいよ児童が企画したイベントです。

「けいどろ」と「だるまさんがころんだ」をやって全校生で遊びました。



《お誕生ケーキ》 外でたくさん遊んだ後、食堂でお誕生ケーキをいただきました。

実行委員の児童が、学習成果発表会のバザーの収益金を使って、みんなが楽しめるケーキを用意してくれました。ケーキ選びから注文まで、とても大変なことでしたが、しっかりやり遂げてくれました。ここでしか食べられないオリジナルのケーキを、みんなで味わっていただきました。



1学期に児童から集めたお祝いアイデアの中に、お誕生ケーキでお祝いする案がありました。実現できて嬉しいですね。

《オレンジ給食》 記念集会の後、もう一つお楽しみがありました。



この日は給食もお祝いメニューでした。その名も「オレンジ給食」。オレンジは轟小の色です。お祝い給食担当の実行委員さんが、給食センターの栄養士さんに相談して「オレンジ給食」の献立を考え、見事に実現させました。給食の配膳が済むと、オレンジ給食を提案した児童へのインタビューもありました。

オレンジ給食の献立は、栄養士さんに電話で相談しながら決めました。少しでも良い献立にするには一回の電話では済みませんでした。お忙しい中対応してくださった栄養士さんには感謝の気持ちでいっぱいです。



このお祝いイベント企画の始まりは、4月の新任式でした。「一緒に150周年を盛り上げていきましょう」という代表児童お迎えの言葉を受けて、どのようにお祝いしたいか、児童のアイデアと、企画実践してくれる実行委員を募集しました。希望した18名全員が実行委員になり、運動会と学習成果発表会とこの記念集会の3回のイベントで、企画実践力を発揮しました。下学年の自由な発想と、それを具体化させる上学年の知恵がうまくコラボした取組になったと思います。中でも6年生の行動力とリーダーシップはすばらしく、本校の歴史の1ページを築いた立役者となりました。更に、このイベントに際して、本校を卒業された地域の方々から、いろいろな思い出話をお聞きしたり、写真を寄せていただいたりしました。当日ご披露された獅子舞保存会の皆様を始め、たくさんの保護者の皆様・地域の皆様のおかげで、すばらしい創立150周年を祝うことができ感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

※今月は、150周年記念特集となりました。予定していたボランティアさん特集は来月掲載いたします。